

## 『宗祖親鸞聖人著作集一』初版第一刷 修正箇所一覧

No	頁	段	行	修正前	修正後	備考
1	凡例 v	下	後1行目	貞元新定釈教目録→貞元釈経録	円照 貞元新定釈教目録→貞元釈教録	
2	48	下	7行目	な 名づく」と」。	な 名づく」と」。	
3	71	下	後4行目	い こう 異香	いきょう 異香	
4	122	下	後2行目	ぞん 存せる	ぞん 存ぜる	
5	140	下	8行目	(貞元釈経録)	(貞元釈教録)	
6	152	下	8行目	あたわ 能わず	あた 能わず	
7	199	下	後2行目	え 得たりき、	え 得たりき。	
8	226	下	6行目	つ 尽くる	つ 尽きつる	
9	241	下	1行目	(大経)	(親経)	
10	393	下	後4行目	ほっしゅ 八種	ほっしゅ 八種	
11	407	下	9行目	よっ 仍て	よ 仍って	
12	424	下	1行目	そ とき 「爾の時に	そ とき 「爾の時に	全角の始めかぎ括弧を付す。
13	424	下	2行目	こ もろもろ 「是の諸の	こ もろもろ 「是の諸の	全角の始めかぎ括弧を、半角にする。
14	424	下	7行目	ぞうじょう 増長せん。」	ぞうじょう 増長せん。」	全角の終わりかぎ括弧を、半角にする。
15	424	下	後5行目	か ごと 「是くの如き	か ごと 「是くの如き	全角の始めかぎ括弧を、半角にする。
16	425	下	後6行目	せんぜつ 宣説すべし。」	せんぜつ 宣説すべし。」	全角の終わりかぎ括弧を、半角にする。
17	425	下	後3行目	いま だいせん 「今、大仙の	いま だいせん 「今、大仙の	全角の始めかぎ括弧を、半角にする。
18	426	下	7行目	あんのん 安穩す。」	あんのん 安穩す。」	全角の終わりかぎ括弧を、半角にする。
19	426	下	後5行目	こ じゅうにがつ 「此の十二月	こ じゅうにがつ 「此の十二月	全角の始めかぎ括弧を、半角にする。
20	427	下	6行目	せしむ。」	せしむ。」	全角の終わりかぎ括弧を、半角にする。
21	427	下	後5行目	よ 「善いかな」	よ 「善いかな」	全角の始めかぎ括弧を半角に、全角の終わりかぎ括弧を半角にする。
22	427	下	後2行目	かりきか 「伽力伽」	かりきか 「伽力伽」	全角の始めかぎ括弧を半角に、全角の終わりかぎ括弧を半角にする。
23	428	下	1行目	お 置かん。そ とき 爾の時に	お 置かん。」 そ とき 爾の時に	全角の終わりかぎ括弧を付し、改行する。
24	464	下	4行目	いたずら 徒らに	いたずら 徒に	
25	487	下	8行目	たま 賜うて	たま 賜うて	
26	489	下	後3行目	よっ 仍て	よ 仍って	
27	495	下	11行目	当)	当)	文字を小さくする。
28	496	下	9行目	第一大門・念仏功能の文	第一大門 念仏功能の文	中点を半角アキにする。
29	496	下	10行目	第四大門・諸障皆除の文	第四大門 諸障皆除の文	中点を半角アキにする。
30	496	下	11行目	第五大門・具足功德の文	第五大門 具足功德の文	中点を半角アキにする。
31	496	下	12行目	第三大門・証成勸信の文	第三大門 証成勸信の文	中点を半角アキにする。
32	498	上	後8行目	『観経義疏』巻上37・280a	『観経義疏』巻上 37・280a	「巻上」と「37」の間を半角アキにする。
33	498	上	後3行目	『阿弥陀経疏超玄記』の文	『超玄記』の文	
34	507	上	後8行目	『阿弥陀経義疏超玄記』の文	『超玄記』の文	
35	509	下	8行目	第八大門二尊比校の文	第八大門 二尊比校の文	「大門」と「二尊」の間を半角アキにする。

## 『宗祖親鸞聖人著作集一』初版第一刷 修正箇所一覧

No	頁	段	行	修正前	修正後	備考
36	510	下	後7行目	往觀偈の文	往觀偈の文	
37	514	上	7行目	第三大門・『大集経』…	第三大門『大集経』…	中点を半角アキにする。
38	514	上	10行目	第七大門・末法の機…	第七大門 末法の機…	中点を半角アキにする。
39	518	下	10行目	拘毘羅毘沙門 <del>兎</del> の	拘毘羅毘沙門 <del>天王一切眷属</del> の	
40	522	下	1行目	行なっている	行っている	
41	522	下	後9行目	延書	延べ書き	
42	523	上	後8行目	「侍えたまう」	「侍えたまう」。	
43	524	下	後8行目	56 『開元釈経録』	56 『開元釈教録』	
44	527	上	11行目	寿命ながきゆえに <del>地獄となづく</del>	寿命ながきゆえに	
45	527	下	7行目	69 『大経』(◎19)	69 『観経』(◎131)	
46	528	下	後5行目	『讃阿弥陀仏偈』……と名づく	『讃阿弥陀仏偈』……と名づく	文字を小さくする。
47	530	上	5行目	34 『法事讃』(▽386) (◇604)	34・36 『法事讃』(▽386) (◇604)	
48	530	上	7行目	36 『法事讃』(▽386) (◇604)	(削除)	
49	530	下	8行目	『涅槃経』の十八	『涅槃』の十八	
50	532	上	9行目	…とある。	…とある。 源信『要法文』参照(『恵心僧都全集』5・367)	改行して、出典を追加。